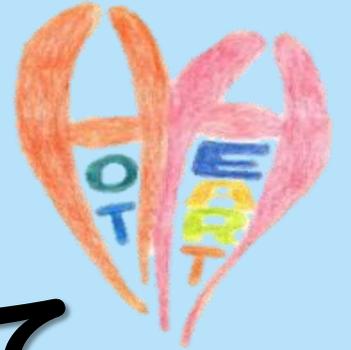


令和8年2月10日(火)

資料1

令和7年度 総合教育会議



不登校児童生徒への支援について



八尾市教育センター



1. 令和4年度～令和7年度における 不登校児童生徒支援の取り組み

「誰一人取り残さない八尾の教育の実現」

<重点的取り組み>

①新たな不登校児童生徒を生み出さない

②相談機関などにつながっていない児童生徒を減少

<大切なこと>

○興味関心のあることや、信頼できる大人との出会いを通じて、自ら変わろうとするきっかけを作る

主な取り組み

- 学校内外の居場所づくり
- フリースクール等民間施設と連携した支援
- 地域ボランティアによる支援
- 保護者への支援

○ フリースクール等民間施設と連携した支援

不登校児童生徒支援協力者会議の開催

- 取り組みの共有、充実
- 支援先に容易につながることができるように
- 支援ネットワークの構築



○ フリースクール等民間施設と連携した支援

居場所リーフレット

- ・子どもたちがそれぞれの興味関心に応じた支援先に、容易につながることができるように発行
- ・全児童生徒の保護者にデジタル配信

令和7年10月
八尾市教育委員会

保護者のみなさまへ
不登校に関する相談を受け付けています。

◆ 一人で悩まないでください ◆

■ 不登校は誰にでも起こりうることです。このリーフレットは一人で悩まずに、不登校について、気軽に相談する場所や子どもがそれぞれのニーズに応じて学校以外で安心して活動できる居場所等をわかりやすく紹介するためのものです。

◆ 学校以外で不登校のことについて相談できる窓口について ◆

■ 八尾市には、不登校に関する相談窓口として、以下の2つがあります。不登校のことでお困りのことがあれば気軽に相談してください。

①八尾市教育センター 教育支援係 教育相談（直通：072-941-3365）
学校生活や不登校のことでお困りの小・中学生の保護者に関わる相談はこちらへお電話ください。

②八尾市こども総合支援センター「ほっど」こども・いじめ何でも相談課（直通：072-924-3954）
18歳までの子どものこと、子育てのこと、困っていることがあれば、こちらへお電話ください。
▶詳細は2ページに掲載しています。

◆ 学校以外の子どもたちの居場所や学びの場について ◆

八尾市教育センター・大阪府教育センター・八尾市立青少年会館（公共施設）

■ 八尾市教育センター 大阪府不登校支援センター
通所して、小集団で勉強する部屋や集団ではなく、学校以外で1人で落ち着ける居場所があります。通所が難しい人のためにオンラインでの居場所もあります。
▶詳細は3～4ページに掲載しています。

■ 八尾市立青少年会館
八尾市立青少年会館では居場所事業を行っており、不登校など学校へ行きづらさを感じる子どもたちが「外へ出るきっかけ」として利用してもらっています。
▶詳細は4ページに掲載しております。

子ども食堂・その他

■ 子ども食堂
子ども食堂とは地域の子どもたちが安心してご飯を食べられる居場所です。食事以外にも学習支援や保護者支援を行っている団体もあります。

■ BBS会
ボクシングを通じて、ストレスを発散し、関心のある子どもたちや不登校等の課題を抱える子どもたちへの支援に取り組んでいます。
▶詳細は5ページに掲載しております。

フリースクール・フリースペース

学校以外の日中の時間帯に不登校の子どもが学習したり、興味のあることに取り組んだりできる民間施設です。
▶詳細は6～7ページに掲載しております。

◆ 保護者等の支援について ◆

八尾市には、不登校や子育てに悩みを抱える保護者の方々に寄り添い、安心して相談できる居場所があります。
▶詳細は8ページに掲載しております。

○ 地域ボランティアによる支援

こども★はあとサポーターの活用

- 学校における朝の挨拶活動
- 見守り支援、お迎えの支援
- 交流会を実施し、学校での活動事例を交流し、こども★はあとサポーターの活動のさらなる充実を図る



○ 保護者への支援

ほっとはあとの会（年3回実施）

- ・不登校児童生徒の保護者の会
- ・保護者同士が思いを語り、悩みを共有することで、新たな発見や前向きな気持ちを持つことができるよう支援

第2回「ほっとはあとの会」のお知らせ

参加費無料

一人で悩んでおられませんか…

- 「ほっとはあとの会」は保護者のみなさんが悩んでおられることや思いに寄り添うことで、心が「ほっ」と落ち着く「癒しの居場所」となることをねらいとしています。

日時:令和7年11月15日(土)14:00~16:00(受付 13:45~)

場所:八尾市青少年センター(八尾図書館 4階 会議室)

〒581-0003 大阪府八尾市本町2-2-8

対象:・さわやかルームに通室する児童生徒の保護者

・教育センターの居場所を利用する児童生徒の保護者

・「オンライン学習支援」「オンライン de 居場所」に登録している児童生徒の保護者

・その他、参加を希望する保護者

内容:保護者同士の交流(対話サークル)

【ファシリテーター:郭 理恵さん(八尾市スクールソーシャルワーカー「バーイザー」)】

➤ 対話サークルに参加することで…

- ① 安全な場で自分の感情や考えを表現することによって、自分自身を知ることにつながります。
- ② 自分が生きるうえで何を大切にしているかに気付き、自分を大切にすることができます。
- ③ 他者が大切にしているものを知ること、共感する力が育まれます。
- ④ 自他ともに尊重しあうことを学び、良好な関係を築くことができるようになります。

申込:記載のQRコードを読み込んでいただき、お申込みいただくか、

教育センターまでお電話をお願いします。(直通:072-941-3365)

※ 準備の都合上、令和7年10月30日(火)までにお申し込みください。

【周辺地図】



【申込フォーム】



【アクセス】

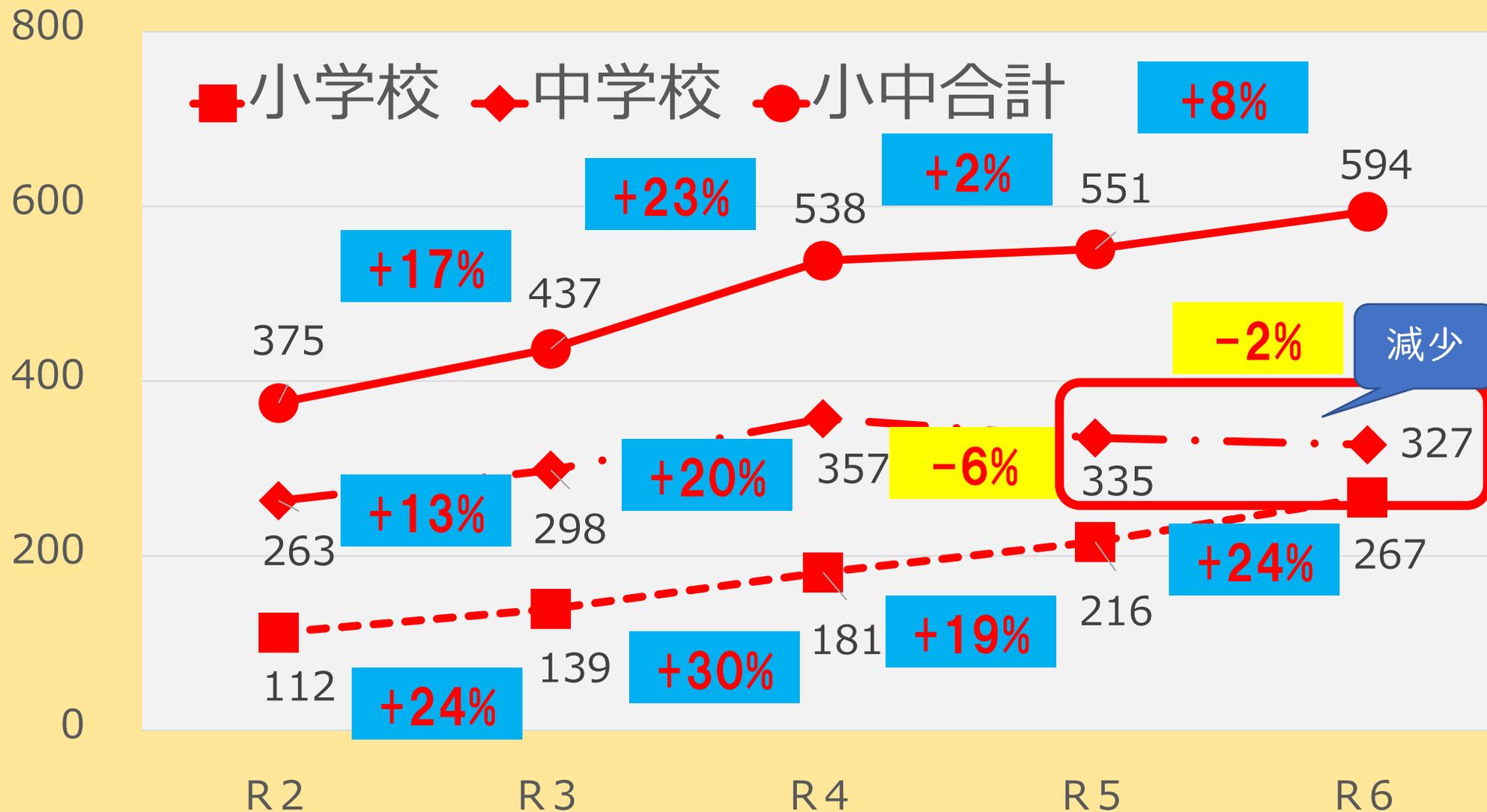
- ・近鉄大阪線:「近鉄八尾駅」下車 徒歩約7分
- ・JR 大和路線:「八尾駅」下車 徒歩約16分
- ・近鉄バス:八尾市役所前下車すぐ

申込期限:10月30日(火)



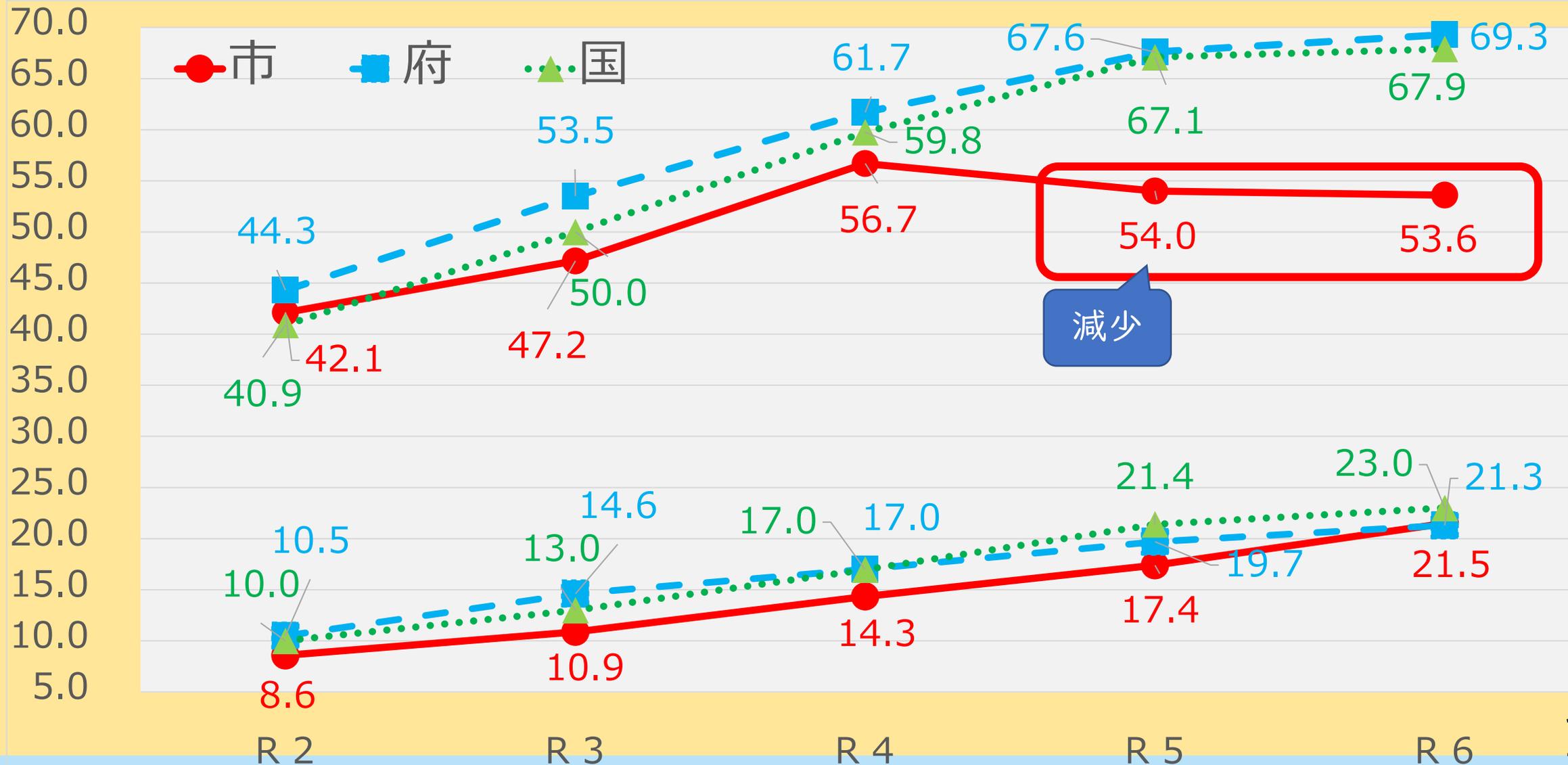
2. 効果検証

【八尾市の不登校児童生徒数の推移】



令和5,6年度
中学校の
不登校者数
は減少した

【八尾市の不登校児童生徒数（千人率）の推移】



成果

- 教職員の意識の変化
- 中学校の不登校生徒数が減少
- 不登校児童生徒それぞれの成長

課題

- 全国的な傾向と同様、
小学校の不登校児童数が増加傾向



3. 今後の八尾市の方向性

【今後の取り組み】

大阪府立八尾翠翔高校 不登校児童生徒のための居場所

● 令和8年度より、大阪府立八尾翠翔高校に、
子どものための新たな居場所・学びの場を開設

- ・小学生・中学生・高校生の未来への一歩を踏み出す居場所
- ・安心して過ごすことができる校内教育支援ルームを設置
- ・高校生との交流活動や体験活動等も計画中

高校の校舎で過ごすことで、将来への夢や希望を抱き、未来への一歩を踏み出すことを支援



【今後の展望】

- 児童生徒の非認知能力の育成を意識した
魅力ある学校づくりの推進
- 安心して過ごすことができる居場所における
子どもに寄り添った支援
- 信頼できる大人や
興味関心のあることとの出会い



子どもたちが未来への一歩を踏み出す支援